

神戸市における取り組み

神戸市ドコモ見守りサービス

- ・ BLE（低電力Bluetooth）タグをもった子どもが、検地ポイントとなる定点設置の受信機等の近くを通過する際、位置情報がサーバに通知され、子どもの見守りが可能となる
- ・ 特徴
 - 定点のほか、タクシーや宅配便のドライバー、地域のボランティア「見守りサポーター」等から位置情報を取得することで、地域ぐるみで子どもたちを見守る
 - 最終的に広域的な実施を見込んでいる
- ・ 平成 28 年 9 月より実証事業を開始、対象校は当初 2 校から現在 5 校に拡大
- ・ 加入数 対象者の約 3 割、協力事業者数 43 社(平成 28 年 12 月末時点)

ココクル?

神戸にいるときに津波警報が発令された場合の避難行動や、神戸の浸水想定がわかる津波ハザードマップなど、津波に備えて知っておいていただきたいさまざまな情報を掲載しているほか、GPS 機能を利用して位置情報を家族や友人に知らせる機能なども備えたウェブサービス。

平成 26 年 5 月 1 日開始

市民向けの公開講座(消費生活講座)

- ・ 法律・経済・社会問題等、消費生活に関わりの深いテーマで講座を開催
対象は一般市民、年 6 回程度開催
- ・ インターネット上での消費者トラブルに関する講座は、平成 25 年度に 2 回（のべ受講人数：104 人）、平成 27 年度に 1 回（受講人数：73 人）開催しており、今年度も 1 回開催予定
次回：シニア向け！ネットトラブル講座
(日時)平成 29 年 1 月 19 日(木)
(講師)兵庫県警察本部サイバー犯罪対策課